

所属	看護学部／ヘルスプロモーション看護学系	職名	教授	氏名	尾形 由起子
----	---------------------	----	----	----	--------

1. 教員紹介・主な研究分野

1986年福岡県職員（保健師）として採用、1997年国立公衆衛生院（看護専攻コース）にて、卒後教育を受け、2004年広島大学大学院保健学研究科博士課程修了。福岡県庁に勤務後、2004年、本学に着任。少子高齢化の進展における社会的背景のなかで、地域での在宅療養を支える看護活動についてを主な研究分野としている。主には、①介護予防サービスの質の評価方法②保健師による介護予防のケアシステム構築の検証③住み慣れた地域での在宅療養を可能にするための住民自身の意思決定を促す方法を主な研究テーマとしている。

近年、超高齢社会へと進むなか、独居でねたきりになっても安心して、住み慣れた地域で暮らし続けることができるためのシステムの構築を私たち看護職や福祉職の方々と協働した実践的活動を積み重ねながら、地域の健康課題の解決していくための実践的研究に取り組んでいる。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・尾形由起子, 井上千津子・澤田信子・白澤政和・本間昭編著「介護を必要とする人々への理解」および「介護課題解決のための方法論」第2章～第3章. ミネルヴァ書房、『介護過程』2009
- ・尾形由起子 介護予防事業参加高齢者の自己効力感評価指標との関連性について. 福岡県立大学看護学部紀要. 第6巻第1号. 2009
- ・鳩野洋子, 山下清香, 原善子, 尾形由起子, 他4名, 保健指導サービスの質の管理に向けて「システムガイドライン」と「マニュアルテンプレート」自治体版の作成. 保健師ジャーナル. 66(9), 2010
- ・「平成22年度地域保健総合推進事業：保健師教育の質を確保するための臨地実習の方法と要件に関する調査研究」報告書（2011年）. 鎌田久美子（代表）, 尾形由起子, 野口久美子, 藤丸知子, 横山美江, 多田敏子, 佐伯和子, 他6名.
- ・尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 松浦賢長, 虚弱高齢者の介護予防における保健師の地域支援技術の特徴. 第8巻第2号. 2011
- ・尾形由起子, 小櫃芳江・鈴木知佐子監修, ミネルヴァ書房テキストブック編集委員会編著「介護過程の意義と目的」および「介護過程の展開」科目7介護過程, ミネルヴァ書房、『介護福祉士 介護編 (MINERVA 福祉資格テキスト)』2011
- ・尾形由起子, 岡本玲子, 齊藤泰子, 鈴木るり子他. 看護師過程と保健師過程の到達度確認調査結果速報（コラム）. 保健師ジャーナル. 67(4), 2011

②その他最近の業績

〈学会発表〉

- ・野口藍子, 尾形由起子, 山下清香, 村嶋幸代, 田口敦子, 鎌田久美子, 森松薫 他. 福岡県における在宅療養者を支える社会資源の分布・機能の比較検討. 第68回日本公衆衛生学会. 奈良. 2009
- ・小松啓子, 中野榮子, 安酸史子, 石川フカエ, 尾形由起子, 夏原和美, 渡邊智子, 北川明, 山下清香, 上田毅, 清田勝彦, 小島秀幹, 吉岡和子, 岡村真理子：赤村住民のメタボリックシンドローム予防対策に関する総合的研究、福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センター 2009
- ・尾形由起子, 山下清香, 檜橋明子, 野口藍子. 在宅医療推進における保健所保健師のケアシステム構築技術の検討. 第13回日本地域看護科学学会総会ラウンドテーブル, 札幌市. 2010
- ・山口のり子, 山下清香, 尾形由起子. 田川市児童虐待予防システムの構築. 2次予防における専門職研修会の取り組み, 第70回日本公衆衛生学会. 秋田. 2010

- ・野口藍子, 尾形由起子, 山下清香, 夏原和美, 末期がん患者の在宅ケアシステム構築の視点からみた連携に関する研修, 第70回日本公衆衛生学会. 秋田. 2010
- ・鎌田久美子, 尾形由起子, 野口久美子, 他, 公衆衛生看護学実習における健康教育場面で実習指導者に求められる役割 (第1報), 第70回日本公衆衛生学会. 秋田. 2010
- ・松本珠実, 尾形由起子, 野口久美子, 他, 公衆衛生看護学実習における健康教育場面で教員に求められる役割 (第2報), 第70回日本公衆衛生学会. 秋田. 2010
- ・尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 檜橋明子, 木村てるみ. 産後の母親の育児に対する気持ちと支援の必要性—乳幼児健診結果から—. 第1回日本保健師学術集会. 東京. 2012

〈報告書〉

- ・鳩野洋子, 尾形由起子, 山下清香, 佐藤富子他. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業) 分担研究報告「市町村における特定保健指導の質の管理ガイドラインの開発」(2009)
- ・尾形由起子, 松浦賢長, 原田直樹. 苅田町家庭教育アンケートデータ分析報告書. 苅田町(2010)
- ・村嶋幸代, 山田雅子, 福田敬, 田口敦子, 尾形由起子他. 厚生労働科学研究費補助金(複数の訪問看護ステーションによる地域単位の24時間訪問介護・看護の効果的・効率的な実施方法の開発) 分担研究報告. 2010

〈講演会・座談会・シンポジウム〉

- ・尾形由起子. 子どもの居場所づくりの検討. 苅田町役場, 福岡, 2011年3月.
- ・尾形由起子. 福岡県立大学教員免許更新講習講師「ヘルスプロモーションと地域看護」2011年8月
- ・尾形由起子. 福岡県立大学同窓会シンポジウム, コーディネーター, 2011年8月
- ・尾形由起子. 九州保健師現任教育, 保健師等別研修会(九州ブロック), 福岡, 2011年9月.
- ・尾形由起子. 保健師教育の今後の課題, 島根県立大学公開講座, 島根, 2011年10月
- ・尾形由起子) 福岡県実習指導者講習会講師「保健師教育課程」. 社団法人福岡県看護協会, 福岡, 2011年11月

③過去の主要業績

- ・尾形由起子, 小西美智子. 介護予防に生活支援デイサービス参加高齢者の自己効力感評価指標の作成. 地域看護学雑誌, 第6巻2号, 2004
- ・尾形由起子, 介護予防事業参加する虚弱高齢者の自己効力感に関する研究, 福岡県立大学看護学部紀要, 第6巻第1号, 2009
- ・尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 松浦賢長, 虚弱高齢者の介護予防における保健師の地域支援技術の特徴. 第8巻第2号. 2011

5. 所属学会

日本公衆衛生学会, 日本看護科学学会, 日本地域看護学会, 日本在宅ケア学会, 日本学校保健学会, 全国保健師教育機関協議会

6. 担当授業科目

〈学部〉

地域看護論(2単位・2年・前期), 地域看護活動論(2単位・2年・後期), 地域看護論Ⅱ(3年および4年編入生・1単位・通年), 健康教育論(2単位・3年および3年編入生・前期), 地域看護実習Ⅱ(2単位・3年生・通年), 地域看護実習Ⅲ(3単位・4年生・後期), 総合実習(3単位・4年・前期), 専門看護学ゼミ(2単位・4年・前期), 卒業研究(2単位・4年・後期)

〈大学院〉

地域看護学特別研究(2単位・修士1年・前期), 地域看護学特別演習(2単位・修士1年・後期), 看護研究法(2単位・修士1年・前期), ヘルスプロモーション看護学特別研究

7. 社会貢献活動

- ・ 福岡県地域在宅推進協議会委員。福岡県
- ・ 各保健福祉環境事務所地域在宅推進協議会委員（7か所：遠賀・宗像，南筑後，北筑後，田川，嘉穂・鞍手，京築）
- ・ 人権と福祉のまちづくり策定委員会アドバイザー。福智町
- ・ 全国保健師教育機関協議会理事
- ・ グループホーム外部評価審査員委員長
- ・ 地域包括支援センター（豊築支部）地域ケア推進協議会委員